

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
目次	5		目次	=新規追加=	刊行に際して……3	1	2022.11.21
索引地図	14	～32頁	廃線の廃止駅の掲載基準	=新規追加=	1998(H10).01.01以降の廃止駅はすべて掲載している。それ以前は、主要廃止駅のみ	4	2023.02.26
駅名の変遷	44	左下	凡例	=新規追加= 左下の末尾	(14)「ヶ」の表記は、「ケ」にすべて統一した	1	2022.11.21
	45	右下4～5	凡例	(3)(信)や(操)は営業キロとしての設定がなく、実キロベースのキロだが、	(3)営業キロの設定があるのは正式な駅だけである。臨時駅は現在、借樂園以外は営業キロの設定がある。そのほかの駅((信)(操)など)には営業キロの設定が無く実キロベースのキロのみだが、	1	2022.11.21
	51	右上48	1東海道本線 × 吹田(信)	2012(H24)1008月赤	2013(H25)0316土赤<<貨>>吹田貨物ターミナルに、この日併合され廃止された、と思われる>	1	2022.11.21
	67	右下33	18岡多線 愛知環状鉄道 2004.10.10	改キロも同時に実施。	改キロも同時に実施(岡崎起点31.9→32.0)。	1	2022.11.21
	90	右下15	61赤穂線	《注》備前福河駅は1963(38).09.01、	《注》備前福河駅は1963(S38).09.01、	1	2022.11.21
	113	右下11	103参宮線 1987.04.01	「西」承継	「海」承継	4	2023.02.26
	120	右下13	106常磐線 復(隅田川)	1998(H10)0301日仏	2006(H18)0201水仏。運転再開は2006(H18)0701土安	5	2023.10.12
	122		111上越線 1967.09.28	=新規追加=	34805 1967.09.28木友 新清水トンネル開通(下り列車専用)、土合地下新駅開業。旧清水トンネルは上り列車専用	4	2023.02.26
	124	右と左	115両毛線 1987.04.01	小野寺・犬伏・東足利・西足利・葉鹿・東桐生・間野谷・東伊勢崎・下増田・東前橋の10駅	JRに承継されなかったので×(廃止)として掲載したが、廃止の公示は出ていないので、載せるべきでなかった(同線の日高・浜尻の1940(S15)1101休止も含め、休止となるが廃止の公示をされずJRに承継されなかった休止駅は、全国に多数存在する)	4	2023.02.26
	125	左上24	116足尾線 <間藤～足尾本 山間>	=新規追加= (間藤)の下	× (間藤) 1989(H01)0329水安	1	2022.11.21
		左下8	117水戸線	(友部) 1895(M28)1114木赤	(友部) 1895(M28)1104月友	1	2022.11.21
	132	右下1～2	136岩泉線 2020.12.13	岩手県に無償譲渡され、	岩手県に無償譲渡されていたが、	1	2022.11.21
	139	右下32の下	153男鹿線	=新規追加= 船川と男鹿の間	▽船川ふながわ1930(S05)1020月赤	5	2023.10.12
		右上11	176外房線	#茂原	茂原	5	2023.10.12
	150	右上11の下	176外房線	=新規追加= 茂原の下	▽#茂原もばら1935(S10)0710水負	5	2023.10.12
	156	右上11	190徳島本線	#鴨島	鴨島	5	2023.10.12
		右上11の下	190徳島本線	=新規追加= 鴨島の下	▽#鴨島かもじま1937(S12)1201水友	5	2023.10.12
	157	右上29	191牟岐線	#阿波中島	阿波中島	5	2023.10.12
		右上29の下	191牟岐線	=新規追加= 阿波中島の下	▽#阿波中島あわなかしま1936(S11)1015木負	5	2023.10.12
	196	左上23～24	261胆振線 1941.09.27<誤 り?>	1941(S16)0927土友 合併	1941(S16)0816土安 合併との説あり	1	2022.11.21
200	左上12	267根室本線	<貨>富良野の下の破線野	島ノ下(信)と、下富良野の間に、移動	1	2022.11.21	
209	右上16	283釧網本線 1931.09.20	(網走)網走本線網走～札鶴(現札弦)間	(網走)網走本線網走(旧)(のち浜網走)～札鶴(現札弦)間	1	2022.11.21	
鉄道年表	212	左15	凡例	路線の見出しの線名。その当時の線名ではないので、	路線の見出しの線名。×は廃止された区間。その当時の線名でない場合もあるので、	1	2022.11.21
		左	凡例	=新規追加=	外国のできごととは、注記無き場合も、(現地時間)である	3	2022.12.23
	213	左上7～8	1859.07.01	横浜は現神奈川県庁の場所。	横浜の神奈川運上所(のち横浜運上所)は現神奈川県庁の場所。	1	2022.11.21
		左上15	1860.02.04	《再訂正》咸臨丸品川出帆	咸臨丸品川出帆、同日横浜碇泊(品川での乗船は前日)	3	2022.12.23

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
鉄道 年表	213	左	1860.02.06は、 1860.02.07正当らしい	《再々訂正》＝新規追加＝	-4509 1860.02.07火仏 (旧暦安政07.01.16) 咸臨丸横浜出帆に先立ち、咸臨丸司令官の軍艦奉行木村撰津守の要望により、船将ブルック以下米人11名、昼前に乗船(ブルック、太平洋渡海にて、操船を多大に助ける)。午後咸臨丸横浜出帆、同日浦賀碇泊 [咸臨丸出帆が1860.02.06との説や、咸臨丸出帆は1860.02.07だが米人乗船は前日との説があるが、間違いの可能性大。但し、米人水夫のみは、前日に乗船した可能性あり]	4	2023.02.26
		左上17	1860.02.09	ポーハタン号にて品川出帆	ポーハタン号にて品川出帆、同日横浜碇泊	2	2022.11.30
		左上18	1860.02.10	咸臨丸浦賀出港	咸臨丸浦賀出帆	1	2022.11.21
		左	1860.02.13	＝新規追加＝	-4503 1860.02.13月仏 (旧暦安政07.01.22) ポーハタン号横浜出帆	1	2022.11.21
		左上25	1860.12.17は、 1861.01.15正当	《再訂正》ヒュースケン殺害事件	-4166 1861.01.15火仏 (旧暦万延01.12.05) 火仏 ヒュースケン(アメリカ公使ハリスの秘書兼通訳)暗殺さる。夜21時頃、ロシア使節の宿舎(赤羽接遇所)から麻布善福寺のアメリカ公使館までの帰途、斬られ、翌日00:30am亡くなった(1832.01.20アムステルダム生まれ。満28歳)＜宮永孝著『開国の使者ーハリスとヒュースケンー』雄松堂出版1986年、青木枝朗訳『ヒュースケン日本日記 1855-1861』岩波文庫1989年参照＞。ハリスが建てた光林寺(港区南麻布4丁目)の墓碑に「DIED AT YEDO January 16, 1861」と刻まれた	2	2022.11.30
		右	1866.05.21	＝新規追加＝	-2214 1866.05.21月仏 (旧暦慶応02.04.07) 幕府、学術修行及び商業のために海外に渡航することを許す<鎖国解禁>	4	2023.02.26
		右	1867.10.18	＝新規追加＝	-1699 1867.10.18金安 (旧暦慶応03.09.21) ロシアがアラスカを売却し、アメリカ領となる(1867.03.30調印)(現地時間)	1	2022.11.21
		左	1868.04.20	＝新規追加＝	-1514 1868.04.20月赤 (旧暦慶応04.03.28) 神仏混淆禁止(以後全国に廃(排)仏毀釈運動)	2	2022.11.30
		左	1870.02.03	＝新規追加＝	-0860 1870.02.03木負 (旧暦明治03.01.03) 大教宣布(たいきょうせんぷ)の詔書。天皇に神格を与え(現人神)、神道を国教と定めた	3	2022.12.23
		右上4～5	1871.02.23	府藩県管轄とする	府藩県管轄とする(上知令)	3	2022.12.23
	右	1871.04.20	＝新規追加＝	-0419 1871.04.20木負 (旧暦明治04.03.01) 東京・京都・大阪間に郵便法施行。初めての郵便切手「竜切手」発行<郵便事業の創業>	3	2022.12.23	
	214	右	1871.09.23	＝新規追加＝	-0263 1871.09.23土仏 (旧暦明治04.08.09) 散髪脱刀勝手たるべし。一般には、断髪令(ざんぎり頭)と呼ばれる(太政官布告第399号)。髪型については自由にし、華族・士族が刀を差さなくても構わないとした(平民の帯刀は引き続き禁止)。官吏等礼服の時は帯刀すべしの例外規定あり	2	2022.11.30
		右	1872.01.31	＝新規追加＝	-0133 1872.01.31水負 (旧暦明治04.12.22) 神奈川運上所を横浜運上所に改称	1	2022.11.21
		右上36～37	1872.04.04は、 1872.04.05正当	兵部省を廃止し陸軍省と海軍省を置く	-0068 1872.04.05金安 (旧暦明治05.02.28) 兵部省を廃止し陸軍省と海軍省を置く(太政官布告第62号)	1	2022.11.21
		右上38	1872.04.05	鉄道略則を定める(太政官)	鉄道略則を定める(太政官布告第61号)	1	2022.11.21
		右上41～42	1872.06.09	鉄道犯罪罰例、改正鉄道略則を制定(太政官)	改正鉄道略則(太政官布告第146号)、鉄道犯罪罰例(太政官布告第147号)	1	2022.11.21

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
鉄道年表	214	右下13	1872. 12. 28	《再訂正》 運上所(神奈川・長崎・箱館(現函館))	運上所(横浜・長崎・函館) ※M02. 09. 30(1869. 11. 03)、開拓使出張所を函館に開設し、箱館裁判所を引き継いだ。この時、箱館の地名を函館に改称し、箱館運上所も函館運上所に改称したらしい〔『函館市史』通説編第2巻p267 https://adeac.jp/hakodate-city/t ext-list/d100020/ht011160]	5	2023. 10. 12
	215	左	1873. 02. 24	=新規追加=	00257 1873. 02. 24月負 キリシタン禁制の高札を撤去(太政官布告第68号)	2	2022. 11. 30
		左	1875. 05. 07	=新規追加=	ロシアと、樺太・千島交換条約調印	5	2023. 10. 12
		右	1883. 11. 28	=新規追加=	04186 1883. 11. 28水友 鹿鳴館開館式	2	2022. 11. 30
	216	左下23	1889. 07. 01	鎮守府<2箇所>	鎮守府 ※「鎮」は新字体に統一するつもりだったが失念	3	2022. 12. 23
		右上34	1890. 05. 03	なので、05. 03正当とした。	なので、前者の05. 03正当とした。	1	2022. 11. 21
	239	右上15~16	1931. 09. 20 釧網本線	(網走)網走本線網走~札鶴(現札弦)間	(網走)網走本線網走(旧)(のち浜網走)~札鶴(現札弦)間	1	2022. 11. 21
	245	右下42~43	1941. 09. 27 胆振線<誤り?>	09. 27土友 合併	1941. 08. 16土安 合併 との説あり	1	2022. 11. 21
	248	右下13	1945. 05. 19	運輸通信省から通信部門を内閣通信院として分離、運輸省となる	運輸通信省から、通信事業の外局通信院を内閣所属の通信院として分離し、運輸省となる	4	2023. 02. 26
	265	右上25	1987. 04. 01 参宮線	「西」承継	「海」承継 p264右、名松線の下に移動	4	2023. 02. 26
	270	左	1999. 03. --	=新規追加=	1999(H11). 03. -- 例年3月の、JRグループダイヤ改正無し	5	2023. 10. 12
	271	右上35	2004. 10. 10 愛知環状鉄道	改キロも同時に実施。	改キロも同時に実施(岡崎起点31. 9→32. 0)。	1	2022. 11. 21
	274	右上10~11	2020. 12. 13 岩泉線	岩手県に無償譲渡され、	岩手県に無償譲渡されていたが、	1	2022. 11. 21
駅名索引	279	右上35の上	駅名索引 あ	=新規追加= あわなかじまの上	#あわなかしま阿波中島191牟岐徳島157	5	2023. 10. 12
		右上35	駅名索引 あ	#あわなかじま	あわなかじま	5	2023. 10. 12
	288	右上35	駅名索引 か	#かもしま	かもしま	5	2023. 10. 12
		右上35の下	駅名索引 か	=新規追加= かもしまの下	#かもじま鴨島190徳島本徳島156	5	2023. 10. 12
	312	右下31の下	駅名索引 ふ	=新規追加= ふなかわの下	ふなかわ船川153男鹿秋田139	5	2023. 10. 12
	317	右上23	駅名索引 も	#もはら	もはら	5	2023. 10. 12
		右上23の下	駅名索引 も	=新規追加= もはらの下	#もばら茂原176外房千葉150	5	2023. 10. 12
ICカード	324	右下17	東海道本駅	東海道本駅	東海道本線	3	2022. 12. 23
		左下2	富山港線全駅	合併新線	富山ライトレールを合併	1	2022. 11. 21
	329	右上2	富山港線全駅	合併新線	富山ライトレールを合併	1	2022. 11. 21
		右上4	富山港線	富山港線	富山港線全駅	5	2023. 10. 12
	331	左上23	北神線全駅	譲渡新線	北神急行電鉄を譲受	3	2022. 12. 23
332	右上2	北総鉄道	北総鉄道	北総鉄道 京成成田空港線(京成高砂~成田空港間)	1	2022. 11. 21	
JR貨物	344	説明	説明文	2行目と3行目の間に追加	「線名」と「区間」の表記は、原則『鉄道要覧』の記載に準じた。	1	2022. 11. 21
		表見出し	344~348ページ	累計km	合計km	1	2022. 11. 21
		上11	1988. 03. 13 津軽線	青森~中小国	青森~中小国間	1	2022. 11. 21
		上36	1990. 01. 01 豊肥線	熊本~竜田口間	竜田口~熊本間	1	2022. 11. 21
		下1	1993. 12. 01 豊肥線	熊本~竜田口間	竜田口~熊本間	1	2022. 11. 21
	345	上26	1997. 07. 01 横浜線<誤り>	横浜線	相模線	1	2022. 11. 21
		上40	1999. 03. 09 中央線	代々木~飯田町間	飯田町~代々木間	1	2022. 11. 21
	346	上12	2001. 04. 01 磐越西線<誤り>	磐越西線 郡山~大越間	磐越東線 大越~郡山間	1	2022. 11. 21
		下4	2005. 04. 01 鹿児島線<誤り>	鹿児島線	筑豊線	1	2022. 11. 21
				= 以上です =			